平成31年度予算見積調書

課室名：森づくり課
担当名：木材利用推進・林業支援担当
内線：4318　　（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B68	都市と山をつなぐ木造施設整備支援事業	一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費

事業期間	平成31年度～平成35年度	根拠法令	森林・林業基本法、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律	宣言項目	
				分野施策	040938　県産木材の利用拡大と林業の振興

1　事業概要

川上から川下まで県産木材を利用しやすい環境を整備し、市町村が取り組む木造公共施設整備を支援することで、県産木材の利用拡大を図り、森林の循環利用を促進する。

（1）木造建築情報発信事業　14,478千円
（2）木造建築技術者等育成事業　2,058千円

2　事業主体及び負担区分

添付資料のとおり

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

5　事業説明

（1）事業内容

ア　木造建築情報発信事業　14,478千円
　木造建築技術アドバイザーの認定・登録、派遣及び木造建築に関する情報発信
イ　木造建築技術者等育成事業　2,058千円
　埼玉県木造公共施設推進協議会が開催する木造建築技術者講習会の運営を支援

（2）事業計画

ア　木造建築情報発信事業
（ア）木造建築技術アドバイザー制度創設
①木造建築技術アドバイザーの認定・登録、派遣
②木造建築技術相談窓口の設置
③木材情報収集、情報提供及び木造建築関係者間の調整業務
（イ）県産木材利用の理解促進
モデル建築プラン及び先進事例集作成・配布、地域の木材情報発信
（ウ）新技術、新工法等の紹介・普及
一般流通材、新しい耐火部材、CLT等の新技術、新工法の講習会開催
（エ）川上・川中と川下とのマッチング支援
①市町村、設計者、木材産業関係者等のマッチングを支援
②ＪＡＳ製材品の普及促進
イ　木造建築技術者等育成事業
埼玉県木造公共施設推進協議会が開催する木造建築技術者講習会の運営を支援

（3）事業効果

県産木材の供給量　平成27年度：87,000m3　→　116,000m3

（4）県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況

・木造建築に関する情報発信を通して、市町村職員の県産木材利用の理解促進と、木造建築技術の向上を図る。
・川上・川中・川下のマッチングを支援し、県産木材の効率的利用促進を図る。

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	16,536							16,536	16,536
前年額	0							0	